Press Release

原子力規制委員会
Nuclear Regulation Authority

2025年10月7日

ALPS処理水の海洋放出に関する国際原子力機関の枠組みの下での追加的モニタリングの分析結果に関する報告書の公表

2025年2月19日、国際原子力機関（IAEA）の枠組みの下での追加的モニタリングの一環として、日本の分析機関及びIAEA関係者並びに、IAEAに選定された韓国、スイス及び中国の第三者分析機関専門家が東京電力福島第一原子力発電所近傍において海水試料の採水を実施しました。その海水試料採取は昨年2024年10月15日に引き続き実施したものとなります。IAEAは当該海水試料の分析結果に関する報告書を2025年10月6日に公表しました。

本報告書において、IAEAは各参加分析機関から報告された結果はALPS処理水の海洋放出が人や環境に対して与える放射線影響は無視できるほどであるとした2023年7月に公表されたALPS処理水の安全性レビューに関するIAEA包括報告書*の結論と整合しているとしています。

原子力規制委員会は、追加的モニタリングの一環として海水試料の採水が行われる際、引き続きIAEAと緊密に協力していきます。

* INTERNATIONAL ATOMIC ENERGY AGENCY, IAEA Comprehensive Report on the Safety Review of the ALPS-Treated Water at the Fukushima Daiichi Nuclear Power Station:
https://www.iaea.org/sites/default/files/iaea_comprehensive_alps_report.pdf

≪担当≫
【海水試料の分析に関すること】
原子力規制庁 放射線防護グループ 監視情報課
担当：川辺、鈴木、河野
電話：03-3581-3352(代表)
03-5114-2125(直通)
【IAEAとの協力に関すること】
外務省 軍縮不拡散･科学部 国際原子力協力室
担当：山本、井上、山田、川口
電話：03-5501-8227(直通)